

【特記事項の記入上の注意点等について】

資料1－3

☆小松市のホームページからダウンロードして記入してください☆
[高齢・介護]→[要介護認定の申請方法について(認定関係様式等)]→[ケアマネジャー向け]内にあります

「できる」「介助されていない」を選択した場合も、必ず特記事項を記入してください(すべての項目)

調査対象者コード、調査日、被保険者番号は、Wordのヘッダーの編集から入力できます
手書きでも差し支えありません

調査対象者コードは、認定調査票マークシートの右上「調査対象者コード」(例では202500012345)を記入してください。

各調査項目について、**点線間には1行に複数行を記入せず、1行には1行のみ記入するようにしてください**
(行が足りなくなった場合は、行の挿入(追加)を行い、次の行に記入してください)
余った場合は行を削除しても差し支えありません
なるべく3枚で収まるようにお願いします

調査対象者コード	202500012345
査票	所要時間 13:30~14:30
実施日	07年04月01日
支援事業所	〇〇
調査員コード	99999

この数字は消さない、動かさないでください。

調査委対象者コード(12桁)になるように記入ください。
(各セルに1つずつ数字をご記入ください。)

3 2 ※なるべく3枚で収まるようにお願いします。 調査対象者コード 2 0 2 5 0 0 0 1 2 3 4 5

調査日 7 年4月1日 保険者番号 172031 被保険者番号 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

認定調査票(特記事項)

●概況調査

IV. 調査対象者の家族状況、調査対象者の居住環境(外出が困難になるなど日常生活に支障となるような環境の有無)、施設等における状況、日常的に使用する機器・器械の有無について特記すべき事項を記入してください。

※地名や施設名等の個人が特定できるような情報は記載しないでください。

例:「〇〇県在住」→「県外在住」

「〇〇ホームに入所」→「特養に入所」

「〇〇病院に入院中」→「市内病院に入院中」

※利用希望のサービスは記入しないでください。

1 身体機能・起居動作に関連する項目についての特記事項

1-1 麻痺等の有無(有無)、1-2 拘縮の有無(有無)、1-3 寝返り(能力)、1-4 起き上がり(能力)、1-5 座位保持(能力)、1-6 両足での立位(能力)、1-7 歩行(能力)、1-8 立ち上がり(能力)、1-9 片足での立位(能力)、1-10 洗身(介助)、1-11 つめ切り(介助)、1-12 視力(能力)、1-13 聴力(能力)

(1-1,2) 右上肢は、自力では水平まで上げられず、規定の4分の3までしか挙上できない。他動では、水平まで挙上できた。左上肢・右下肢・左下肢は、自力、他動とも水平まで挙上でき、麻痺・拘縮はない。

(1-3) ベッド柵につかまり、なんとか体の向きを変えることができる。

(1-4)

(1-5)

※点線内には1行につき、1行のみ記載してください。
(複数行の記載はしない)

上記(1-1,2)にあるように、1行でおさまらない場合は、改行し、点線の下次の行に続きをご記入ください。

(1-6)

(1-7)

(1-8)

(1-9)

(1-10)

(1-11)

(1-12)

(1-13)

2 生活機能に関連する項目についての特記事項

2-1 移乗(介助)、2-2 移動(介助)、2-3 えん下(能力)、2-4 食事摂取(介助)、2-5 排尿(介助)、2-6 排便(介助)
2-7 口腔清潔(介助)、2-8 洗顔(介助)、2-9 整髪(介助)、2-10 上衣の着脱(介助)、2-11 ズボン等の着脱(介助)
2-12 外出頻度(有無)

(2-1)

3 2 ※なるべく3枚で収まるようにお願いします。 調査対象者コード 2 0 2 5 0 0 0 1 2 3 4 5

調査日 7 年4月1日 保険者番号 172031 被保険者番号 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

(2-2)

(2-3)

(2-4)

(2-5)

(2-6)

(2-7)

(2-8)

(2-9)

(2-10)

(2-11)

(2-12)

3 認知機能に関連する項目についての特記事項

3-1 意思の伝達(能力)、3-2 毎日の日課を理解(能力)、3-3 生年月日を言う(能力)、3-4 短期記憶(能力)

3-5 自分の名前を言う(能力)、3-6 今の季節を理解(能力)、3-7 場所の理解(能力)、3-8 徘徊(有無)、

3-9 外出して戻れない(有無)

(3-1)

(3-2)

(3-3)

(3-4)

(3-5)

(3-6)

(3-7)

(3-8,9)

4 精神・行動障害に関連する項目についての特記事項 (※全て有無)

4-1 被害的、4-2 作話、4-3 感情が不安定、4-4 昼夜逆転、4-5 同じ話をする、4-6 大声を出す、4-7 介護に抵抗
4-8 落ち着きなし、4-9 一人で出たがる、4-10 収集癖、4-11 物や衣類を壊す、4-12 ひどい物忘れ、4-13 独り言・独り笑い、4-14 自分勝手に行動する、4-15 話がまとまらない

(4-)

(4-)

5 社会生活への適応に関連する項目についての特記事項

5-1 薬の内服(介助)、5-2 金銭の管理(介助)、5-3 日常の意思決定(能力)、5-4 集団への不適応(有無)、5-5 買い物(介助)、5-6 簡単な調理(介助)

3 2 ※なるべく3枚で収まるようにお願いします。 調査対象者コード 2 0 2 5 0 0 0 1 2 3 4 5

調査日 7 年4月1日 保険者番号 172031 被保険者番号 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

(5-1)

(5-2)

(5-3)

(5-4)

(5-5)

(5-6)

6 特別な医療についての特記事項

6 特別な医療(有無)

(6-)

7 日常生活自立度に関連する項目についての特記事項

7-1 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)、7-2 認知症高齢者の日常生活自立度

(7-1)

(7-2)

※行が不足の場合は、各群に行を追加してください。
ここには行を追加しないでください。